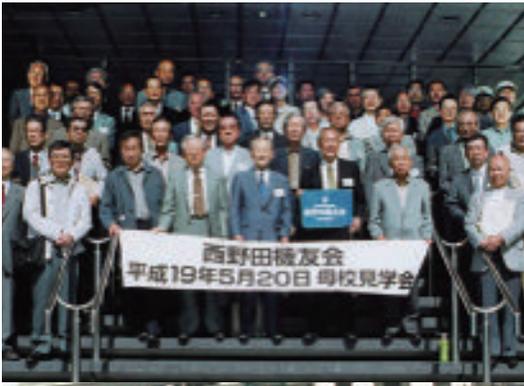




西野田機友会二十周年記念誌

大阪府立西野田工科高等学校機械系同窓会



1997 ⇒ 2017

<http://www.uni-st.net/kiyuukai/>

1997 = さらなる歴史を刻み



会長あいさつ

五代会長
井上義雄(昭和43年3月卒)
大阪府大阪市在住

西野田機友会は本年設立20周年の記念すべき節目の年を、母校創立110周年の年と併せて迎えることができました。会員の皆様方に心より感謝申し上げますと共に、お慶び申し上げたいと思います。

西野田機友会は、母校創立90周年に際し、諸先輩の多大な熱意とご尽力により、平成9年(1997年)に大阪府立職工学校から大阪府立西野田工科高等学校に至る機械系の全卒業生(会員)、教職員及び旧教職員(特別会員)から構成され、「会員相互の親睦を計り、互いに研鑽するとともに後輩の育成と母校の発展に寄与する事」を目的として設立されました。

会員の皆様方のご理解、ご協力により、機械系卒業生の総数は11,051名(連絡可能者数は3643名、内、年会費を収めている正会員数は平成29年8月現在482名)と母校の全卒業生数のおよそ1/3を占め、母校の同窓会(西野田工友会)の大黒柱となり、中心的な役割を果たすようになりました。

西野田機友会は「工場見学会の開催」「年2回の会報配布」「ホームページの維持・管理」「学年同窓会開催のお手伝い」等々を実施し、皆様方の身近な同窓会を目指しています。

小説家・劇作家である井上ひさし氏によると、江戸時代から「恩送り(pay it forward)」という言葉は普通に使われていたと言われてます。親や先祖、上司や先輩から受けた恩をその人に返すのではなく、別の人や次世代に返すことを表わす日本の美しい言葉です。

私達は多くの先輩・諸兄がそれぞれの時代を通して築かれた「西工の伝統」を継承し、そして発展させ、次の世代へと引継ぎ、課題は多々ありますが、これからの新しい五十年、百年を築き上げる重大な責務を自覚し運営に取組んでいかなければならないと思います。

記念すべき年にあたり、何卒母校・同窓会に尚一層の関心を持っていただき、同窓会運営に更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。



校章の由来

大正の初期、在校生から校章圖案を募集した時の当選圖案。(建築装飾科・大正10年卒加藤勝彦氏作品)
西野田の西の字を3個寄せ集め、その中に「高」の字が入れてある。上部はタスマン。昭和23年の学制改革以前は中の「高」の字が「工」であった



随想

川井雄二郎(昭和24年3月卒)
愛知県名古屋市在住

人生の唯一の目的は、それを生きることです。一つの格言である。西野田機友会と銘打って母校創立90周年の礎、発起されて有意義に会を重ね20周年を迎えられました。同時に学校の110周年祝賀の記念の年でもあります。

学窓から各々の職業で活躍をはじめられヒューマンリレーションズの輪をあらゆる分野に拡充されています同窓生、後輩諸君の親睦の核たるべき機友会の存在は組織の充実に益々寄与し心強さを感じます。

小生の卒業前の所見ですが、今や世界に冠たるトヨタ自動車の事である。創業者豊田喜一郎は「御曹司の道楽」と自動車事業を人はみていた。戦後の混乱期は人々は金がなく、会社は仕事が無く、生産設備を使って何を作るかも思案する時代であった。

トヨタは経営破綻寸前まで追込まれていた。業績不振で人員削減を経営側は示したが労働者側と交わした前年の労働協約には「一方的に人員整理しない」と明記してあった。36歳であった豊田英二取締役が「そんなことで勝っても従業員信頼をなくし将来に禍根を残すに決まっている」と発言した。

百歳で世を去ったが今もトヨタ労使の基本精神と崇められている。創業者の豊田喜一郎は自らの言葉は撤回せず、社長の職を辞し約定の重さを起業の基本とし隆盛の礎となったのである。



楽しい社会見学会

福武健治(昭和25年3月卒)
大阪府高槻市在住

私の西工との出会いは70数年前。当時の居住地は大阪市東淀川区西町で現在の新大阪駅の近くです。周りは田んぼと畑でした。南方国民小学校の6年生在学中の私は、近所に住んでおられた山田英一さん(西工・木材工芸科3年)と親しくお付き合いをさせて頂いておりました。

昭和18年当時は戦争真只中で、一般家庭では食料事情が特に悪くひもじい毎日でした。進学のも何もかも解らない私に山田さんは西野田工に受験なさいと勧めて頂きました。早速担任の先生に相談したところ大阪の工業学校ではNO.1だからなあ…保証はしないが、先生も内申書の作成に頑張るからお前も頑張れ、南方の誉れだから。

受験発表当日、山田さんと2人で学校に行きました。合格番号が記載されていたので2人喜びました。私の人生、今日有るのも西工、運を開いて頂いた山田さんには感謝申し上げます。

私は今年で86才になりますが生涯サラリーマン(3回転職)でした。転職時の面接の際、西工出と言う事で年配の経営者から信用しようとしてOKになりました。西工様々です。

さて、毎年の機友会社会見学が楽しみです。初回2001.9のタダノ工場見学より始まり、昨年の「大阪下町!!元気な工場めぐり」は機友会があったの見学会でした。私は初回から皆勤出席です。

今後も機友会ならではの見学会を期待しています。

⇒ 2017

飛翔する西野田機友会



祝 辞

三代会長
関元忠義(昭和36年3月卒)
京都府八幡市在住

発足20周年、おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。歳をとりますと、時間の経過が早くなり、もう20年が過ぎ去ったのかと言う感じです。

20年前、小生は大阪職校会の幹事となり、総会などに出席しておりました。当時は、各科に同窓会組織がありながら、何故かしら機械科には無かったのです。その理由は大阪職校会は「機械科を中心」として運営されていた処にありました。しかし、独立した機械科の同窓会を作りたいと、岡本先生(我々は岡ちゃんと呼んでいました)が立ち上がり、小生もその一員に選ばれました。従いまして、20年間諸先輩と後輩との繋ぎ役を務めて参りました。

母校は今年110周年を迎えました。機友会も20周年と「節目」の年を迎え、更なる発展を心よりお祈りをします。



機友会20周年に寄せて…

四代会長
生駒元博(昭和42年3月卒)
大阪府大阪市在住

機友会発足20周年おめでとうございます。

先輩諸兄、現執行部の方の弛まなき精進の結果と存じます。御礼申し上げます。

私は、20年前の発足式から参加させて戴いた記憶が有ります。数年間は活発な活動が有りましたが、後に休会状態となり、数年が過ぎてから昭和36～37年卒業の方が中心になられて再発足となり、目覚ましい仕掛けづくりで盛会として戴きました。

ここ数年も安定した肌理細かなご努力のお蔭で、一般的な同窓会では減少するなか、会員増との事。厚く御礼申し上げます。

私事ですが同窓会は何故有り、参加するのかを考えてみました。

1、在校16歳の時に尊敬するクラブの一期先輩の方と機友会で再会し、話が出る事。昔の記憶が戻り、清廉に心の矯正ができるようになりました。また、在学時に余り付き合いの無かった同窓生と60歳を過ぎてから懇意になれた事。

2、二年間、会長職を拝命したのですが、昭和36年卒業組の方の心の籠ったサポートが有り、職務を全う出来、今更ながら人を助ける事の大事さを実感し今後の人生に行かせた事。

3、機友会の再発足時の実質的な会長をされ自分を魅せることなく、懸命に努力をされた昭和36年卒業組の先輩方がおられ、私も見習って楽しい雰囲気の仕事に励む事が出来るようになりました。

民主的で且つ公平な組織と運営の機友会に参加しませんか。特に60歳以降の方にお薦めです。次の人生のヒントが見つかります。相談に載って戴ける先輩が多く、若手の方も入会されれば、仕事の悩みも吹き飛びます。

西野田機友会発足の経緯

1997-2017

母校、機械科卒業生の同窓会組織として「西野田機友会」が発足して、本年(平成29年)5月に20周年を迎えることができました。工業デザイン科、建築科などはかなり前から同窓会が組織されていましたが、母校の屋台骨となるべく機械科には、個別に幾つかのグループがあっても、何故か全体的な組織が有りませんでした。卒業後の業種が広範囲にわたっているのが一因かもしれません。

平成9年に母校創立90周年を迎えるにあたり、故岡本光昭氏(昭和26年卒)他の方々の発案で、平成8年2月に「機械科OB会結成準備会」が開催されました。その後、平成9年4月に「西野田機友会第一回総会」を開催し、会長に岡本光昭氏、副会長に石村秀雄氏(昭和22年卒)、会計に大西勲氏(昭和27年卒)、尾向輝夫氏(昭和25年卒)、事務局長に布村祐三氏(昭和30年卒)が選出され、初代役員として就任されました。

平成10年に岡本光昭氏が逝去されたため、二代目会長として間名弘氏(昭和20年卒)が就任されました。平成16年に三代目会長として関元忠義氏(昭和36年卒)が就任されましたが、平成20年に西野田工友会会長に就任されたため、四代目会長として生駒元博氏(昭和42年卒)が就任されました。平成22年に五代目会長として井上義雄氏(昭和43年卒)が就任し、現在に至っております。

歴代会長紹介



創立90周年
記念誌より転載

初代会長
岡本光昭(昭和26年3月卒)
1997/平成9年4月27日～

二代代会長
間名 弘(昭和20年3月卒)
1998/平成10年12月16日～

三代代会長
関元忠義(昭和36年3月卒)
2004/平成16年10月17日～

四代会長
生駒元博(昭和42年3月卒)
2008/平成20年5月24日～

五代代会長
井上義雄(昭和43年3月卒)
2010/平成22年5月29日～

校 歌

安西冬衛 作詞
野口源次郎 作曲

- 雲は光る西野田
輝く白亜の 工業高校
眉さわかきにわれら
うち仰ぐ 生産文化
歯車は進む しらべ正しく
われらのいのち 清く正しく
- 風は薫る西野田
そびゆる理想の 科学の殿堂
腕すこやかにわれら
うち出す 世紀の技術
ハンマーは弾む ひびき明るく
われらのちから 強く明るく
- 水はめぐる西野田
押照る浪速の 自由の学園
智慧あきらかにわれら
うち樹てん 世界の平和
若人は集う のぞみゆたかに
われらのゆくて 広く豊かに

●西野田機友会20年の活動記録

▶1997～2001 (H9～H13)

1997(平成9年)

- 平成8年2月11日/大阪職校会より、90周年記念事業に向けて、機械科OB会設立の要望を受け、岡本光昭氏(昭和26年3月卒)、他により準備を進められ、発起人会が開催。
- 平成9年4月21日/西野田機友会第1回総会開催。
- 平成9年11月23日/創立90周年記念行事が開催。祝賀パーティは弁天町三井アーバンホテルで開催。機械科卒業生90数名が参加。

1998(平成10年)

- 平成10年9月23日/第2回総会開催。
- 平成10年12月16日/岡本光昭氏から会長が間名弘氏(高級科機械科・昭和20年3月卒)に交代。



1999(平成11年)

- 平成11年2月14日/第3回総会開催。講演会として21年卒業の湯浅圭治氏(西宮在住)にお願いした。氏は1993年に個展を発表、「神々の宿る場」他の写真集を出版。

2000(平成12年)

- 平成12年10月15日/前大阪職校会会長梯郁太郎氏(昭和21年卒)が会長をされておられるローランド(株)の工場見学会(静岡県浜松市)を行い34名の参加。



2001(平成13年)

- 平成13年9月24日/多田野弘氏(昭和13年卒)及び多田野康雄氏(昭和21年卒)が名誉相談役及び相談役をされておられる(株)タダノの工場見学会(香川県高松市)を行い39名の参加。



●社会の動き

- 1997年 4月:消費税5%に引き上げ
- 1998年 2月:長野冬季オリンピック開幕
- 1999年10月:世界人口60億突破
- 2000年 9月:三宅島噴火
- 10月:白川秀樹ノーベル化学賞受賞

▶2002～2007 (H14～H19)

2002(平成14年),2003(平成15年)

活動記録特に無し。

2004(平成16年)

- 平成16年10月17日/役員会及び幹事会を実施。間名会長の体調が芳しくないで、会長辞任申し入れと共に役員改選。関元忠義氏(昭和36年3月卒)会長就任。
- 平成16年12月11日/会報第5号発行。

2005(平成17年)

- 平成17年9月10日/西野田機友会ホームページスタート。
- 平成17年11月10日/母校文化祭見学会と懇親会を開催。当日は、文化祭見学会に54名その後の懇親会には25名の出席。



2006(平成18年)

- 平成18年8月5日/「母校機械研究部・ソーラーカーレース鈴鹿」の応援ツアー開催。機友会より18名、学校より教頭先生を含め2名、PTAより会長・副会長の3名、更に機械研究部OBの5名、総勢28名の参加。



2007(平成19年)



- 平成19年5月20日/母校見学会・総会・設立10周年パーティ開催。母校見学会 54名、総会・パーティは心斎橋・ハートンホテルで開催。95名(内学校関係5名)参加。
- 平成19年8月4日/2007 DREAM CAPソーラーカーレース鈴鹿応援バスツアー開催。機友会21名、学校・保護者等10名合計31名参加。

TADANO

建設用クレーン車輛、積載型クレーン
高所作業車の製造販売

株式会社 タダノ

名誉顧問 多田野 弘
昭和13年卒業

本社/香川県高松市新田町甲34番地
<http://www.tadano.co.jp/>

国際会議・通訳・翻訳・実践語学教育
語学スペシャリスト派遣・紹介
機械翻訳・音声認識

株式会社 インターグループ

取締役会長 小谷 泰造
大阪商工会議所 常議員
(S26年卒)

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1
インターグループビル
TEL.06-6372-8048 FAX.06-6372-8087
<http://www.intergroup.co.jp>

各種粉体機械製造・販売



株式会社 **ネオテック**

代表取締役 黒田 一男
(S35年卒)

〒533-0022 大阪市東淀川区菅原6-14-21
TEL.06-6326-1611
FAX.06-6326-1961

Bridge to The Future 国津精機株式会社
KUNITSU

省力化機械、搬送機械、専用機的设计製作
及び機械加工部品の加工・組立

国津精機株式会社

森 好 伸 二

(S36年卒)

〒559-0011 大阪市住之江区北加賀屋4-4-21
TEL.06-6682-6888 FAX.06-6682-6890

▶ 2007～2008 (H19～H20)

2007(平成19年)



●平成19年12月2日/母校100周年記念式典、祝賀会開催(北区中之島グランキューブ大阪・大阪国際会議場)。機械科卒業生86名参加。記念講演は三浦雄一郎氏。



2008(平成20年)

●平成20年5月24日/総会及び懇親会の開催。生駒元博氏(昭和42年3月卒)会長就任。21名参加。

●平成20年8月2日/2008DREAM CAPソーラーカーレース鈴鹿応援バスツアー実施。

●平成20年12月3日/三菱重工業神戸造船所の進水式とハーバーランド・神戸海洋博物館内「カワサキワールド」社会見学会。24名参加。



●社会の動き

2006年 2月:トリノオリンピック開催
2007年10月:日本郵政公社民営化(JP発足)
2008年 8月:北京オリンピック開催
9月:リーマン・ショック金融危機

▶ 2009～2011 (H21～H23)

2009(平成21年)



●平成21年10月20日/社会見学会開催。S36.3卒、田中満氏創業の岐阜県各務原市(株)中部製作所とトヨタテクノミュージアム産業記念館見学。32名参加。

2010(平成22年)

●平成22年1月/昭和13年3月高級科機械科卒業の多田野弘氏より100万円寄付賜る。

●平成22年4月14日/S36.3卒関元忠義、渡邊賢二、S42.3卒生駒元博3氏が香川県が多田野弘氏表敬訪問。

●平成22年5月29日/総会及び懇親会開催。井上義雄氏(昭和43年3月卒業)会長就任。



●平成22年10月13日/S41.3卒新田広治氏が監査役として勤務のエスペック(株)福知山工場の社会見学会を開催。28名参加。

2011(平成23年)

●平成23年10月5日/香川県多さぬき市(株)タダノ志度工場見学会開催。大型クレーンの製作過程を見学。また、同工場の近くにある、江戸期の科学者・平賀源内記念館を見学。44名参加(内7名現地参加)当日は多田野弘・多田野康雄両先輩のお出迎えを頂きました。



2009年 1月:アメリカ大統領バラク・オバマ就任

2010年 2月:バンクーバーオリンピック開催
12月:東北新幹線全通

2011年 3月:東日本大震災M9.0(震度7)・東電福島第一原発事故

2017年/創立110周年
大阪府立西野田工科高等学校同窓会
西野田工友会
会長 関元忠義
(S36年卒)
〒553-0007 大阪市福島区大開2-17-62
大阪府立西野田工科高等学校 内 西野田工友会
TEL.06-6461-0023(学校)FAX.06-6461-3483(学校)

JAPAN-HONGKONG
CHINA-VIETNAM-TAIWAN
SUNNY OCEAN JAPAN CO.,LTD.
サニー オーシャン ジャパン株式会社
代表取締役社長
山川倫弘
(S37年卒)
〒536-0015 大阪市城東区新喜多2丁目5番25号
TEL.06 (4255) 8685 FAX.06 (4255) 8531
<http://www.soj3203.com>

セキ総合事務所
社会保険労務士/行政書士
所長 **箱谷義和**
(S39年卒)
〒664-0884 伊丹市美鈴町3-45
TEL.072-777-0446 FAX.072-779-1709
<http://www.hakotani.jp>

ダイヤモンドドリル穿孔工事
ケミカルアンカー工事
コンクリートウォルソー工事
RCレントゲン探査工事
C.C.S
有限会社 **C.C.S**
代表取締役 **森口幸弘**
(S43年卒)
〒535-0004 大阪市旭区生江3丁目21番22号
TEL (06) 6925-2331
FAX (06) 6925-2113
E-mail:c.c.s@shore.ocn.ne.jp

▶ 2012～2014 (H24～H26)

2012(平成24年)

●平成24年9月19日/母校「西野田工友会同窓会室」と「機械系実習棟」の見学、後、ホテル阪神10階クリスタルルームにて総会、設立15周年記念パーティを盛大に開催。新調した機械系の応援団旗の贈呈式や校長の挨拶、各年代、また、同期やクラブ活動同志等の近況報告等盛大に開催。総勢80数名参加。参加者のうち最高齢者はS17年卒の藤原律雄氏、最年少は平成24年3月卒の中山優実穂さんでした。



2013(平成25年)

●平成25年5月25日/総会・懇親会開催。●平成25年6月15日/S29.3卒の篠崎友一氏の発起で新橋「はなの舞・新橋日比谷口店」にて関東地区在住者の第一回懇親会を関東在住10名、大阪在住3名の計13名で開催。●平成25年10月5日/社会見学会開催。サントリー京都ビール工場、嵐山、梅小路蒸気機関車館。参加者31名。



2014(平成26年)

●平成26年10月13日/S62.3卒の明賀聡氏勤務の消防車製造で全国シェアトップの(株)モリタ三田工場を見学。参加者37名。●平成26年12月1日/会報24号発行。平成20年より年2回発行し4月は正会員に、12月には全全員約4,500名に配布しています。



●社会の動き

2012年 5月:東京スカイツリー開業
8月:ロンドンオリンピック
2013年 6月:富士山が世界文化遺産登録
2014年 2月:ソチオリンピック
12月:青色LEDで3氏がノーベル賞受賞

▶ 2015～2017 (H27～H29)

2015(平成27年)

●平成27年5月24日/総会・懇親会開催。24名参加。●平成27年7月18日/新橋・第一ホテルアネックス「ラ・パランツァ」にて関東地区在住者の第二回懇親会を関東在住10名、大阪在住3名の計13名で開催。●平成27年10月18日/S48.3卒武田昇三氏が社長をされている新晃工業(株)の関連会社の新晃空調工業(株)(岡山県津山市)見学。参加者26名。



2016(平成28年)

●平成28年5月22日/総会・学校見学会・懇親会開催。S15卒今里淑郎氏をはじめ22名。ほか谷教頭と長野系長も参加。●平成28年10月15日/大阪下町!! 元気な工場めぐりと銘打って、港区(有)南歯車製作所(S37.3卒南洋治氏・専務)、大正区(株)大波機械製作所、住之江区 国津精機(株)(S36.3卒森好伸二氏・会長)の3社見学会開催。参加者33名



2017(平成29年)



●平成29年1月/昭和13年3月高級科機械科卒業の多田野弘氏より8年連続100万円寄付賜る。●平成29年5月25日/西野田機友会発足20周年記念として京都鉄道博物館見学会、がんこ「高瀬川二条苑」での総会・懇親会等開催。参加者28名。●平成29年11月26日/母校創立110周年記念式典開催。都島区太閤園にて機械科卒業生55名、全体で280名程が参加。●平成29年12月20日/会報30号、20周年記念誌発行。

医療機器製造販売



株式会社 メドメタレックス

代表取締役 生駒 元博
(S42年卒)

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島2-20-17
TEL/FAX 06-6471-5369
<http://medmetalex.com/>

縁ありて屋台縁台 若さを語り
一献に夢(福)を観る

おでん屋 一福

(天満年金事務所斜め向い)

中山 憲一

(S42年卒)

〒530-0041 大阪市北区天神橋4丁目2番26号
TEL/FAX.06-6354-0135
携帯 090-6603-6689

機械設計・製図一式
(土木建設機械・各種産業機械)



ベンエンジニアリング株式会社

代表取締役 藤井 勉

(S42年卒)

〒530-0053 大阪市北区末広町3番21号
扇町センタービル4F

TEL.06-6365-7641
FAX.06-6365-7642

大阪府立西野田工科高等学校
機械系同窓会

西野田機友会

会長 井上 義雄

(S43年卒)

〒551-0012 大阪市大正区平尾2-6-13
電話 090-9875-4162(携帯)
E-mail:kw875383@fg7.so-net.ne.jp

●西野田機友会発足20周年によせて



ありがとう西野田機友会

黒田一男(S35.3卒)豊中市在住

西野田機友会発足20周年、誠におめでとうございます。我々OBが卒業後もこのように親睦を深められているのも、会報の発行や社会見学会の実施といった当会の活動によるものが大きいと実感しています。

卒業以来、今年3月まで西工で学んだ機械技術をベースに、57年間一貫して粉体化学機械装置を始めとする産業機械の設計、製造販売に取り組んでまいりました。また、少しでも社会貢献が出来ればとの思いから、ボイスカウトやライオンズクラブの活動にも参加し、モノづくり・青少年健全育成・社会奉仕などの分野において微力ながら力を尽くしています。ここ数年、大病を患いましたが、お陰様で周囲におどろかれるほどの回復ぶり、ボランティア活動のみならずハイキング・ゴルフ・旅行など趣味を謳歌しています。来年、昭和35年卒は喜寿の同窓会を予定。同窓生と語り会えることを楽しみにしています。



修学旅行の思い出

勝木 淳正(S37.3卒)千葉県八千代市在住

昭和36年の機械科3年生の修学旅行は北陸線の夜汽車で出発。翌朝、直江津から信越線で長野県北部 柏原にある一茶終焉の地を訪ねた。その夜は湯田中の渋温泉というシブい所で一泊。このプランを考えた先生は余程の旅好きなのだろうと思った。出発時に乗った大阪発新潟行 夜行各駅停車の家族的な雰囲気が懐かしく、社会人になってからよくその列車を利用して信越線や上越線の隠れ名所を訪ね一人旅を楽しんだ。思えば、鈍行旅行の楽しさを教えてもらったのも西野田時代の思い出の一つだ。



人との出会いを大切に!!

黒瀬 義雄(S39.3卒)和泉佐野市在住

西野田機友会発足20周年を心よりお慶び申し上げます。私達は昭和20年生まれであり、第二次世界大戦の終戦の年に生まれました。そのため出生率が低く人数が少なく、良い面と悪い面、色々ありました。50数年前の3ヵ年間、西野田工業高等学校で机を並べた学友が毎年11月23日(勤労感謝の日)前後に同窓会を野田阪神駅前の「志な乃亭」で行っています。会合では心を割って話し合い、声高らかに笑い旧交を温めています。一年に一度の再会に話が盛り上がりです。



機友会20周年に寄せて

三好 利文(S42.3卒)尼崎市在住

機友会発足20周年お目出度うございます。

20年は人間では成人の祝を行う年令です。機友会も発足20年。やっと基礎を固め、これから飛躍する時なのです。

私も世話人会の末席に名を連ねて10年になりますが、執行役員諸氏の社会見学の訪問先の選定、交渉。会報の作成等の裏方の仕事を淡々とこなす姿に感心してきました。20年を節目に、これからも我々が会を継続して行くことが大切だと実感しています。

しかし、この10年を振り返るとメンバーも、元気親父から、ちょい悪ジジイ(見た目)に変化しています。少し若いメンバーが必要になっています。

ヤングマン来れ!!。お願いします。先輩、後輩の交わりも楽しいもんですよ。



機友会発足20周年に寄せて

新田 廣治(S41.3卒)大和郡山市在住

西野田機友会発足して20周年、これは歴代の会長らに役員の方々の熱意とご尽力の賜物といえます。

私も2008年5月に会計を任せられ、本年で10年となりますが、機械科41年卒の同窓会の幹事も10年間続けております。

これまで3度も死の淵を歩みましたが、体調が許す限り、また後任が見つかるまで続けていく所存です。これも縁あって西野田工業高校機械科で学び、卒業生の一人としてOB会(機友会)に何かしらお役に立てればとの思いから会計を続けており、そして社会へのお役立ちとして、地域の民生児童委員を行っております。

趣味とボケ防止のために、5年前の65歳より地域の将棋クラブで土曜日に対局しており、アマチュア4段まで昇段(2級で入会)することができました。



篠崎氏を偲ぶ

山路 八郎(S38.3卒)神戸市在住

私が篠崎友一氏(昭和29年卒)と出会ったのは、大学の同窓会でした。年一回の集まりで何度か会って話をしておりましたが、ある時ひょんなことから出身校の話になって篠崎氏も西野田工業高校のしかも機械科卒とわかってびっくりしました。それ以来、ずいぶん可愛がっていただきました。いつも奥様とご一緒なので私も家内を連れて4人で旅行したり家族ぐるみのお付き合いをさせていただきました。今年機友会が発足して20年とのことですが、篠崎氏は関東の地で活躍する西工機械科卒の同窓生のまとめ役をしておられ、私もささやかですが事務方のお手伝いをさせていただきました。私は一身上の都合により、横浜から神戸へ転居しましたが、昨年10月、奥様ともども神戸の我が家に来ていただいたのが最後となり、残念ながら今年の春、霊界に戻られました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



恩師

棚橋 実(S44.3卒)池田市在住

認知症のリハビリに回想法があります。3年生の時、職員室で小林先生より、NC旋盤の研修に山梨のファナック研修所に行き、夜は酒を飲む場所もなく部屋でテキストを開いて勉強して疑問点を考えたこと。今の学生運動は破壊することばかりで建設的なことはないと話されていました。

機械実習の時間に中西先生より「私は会議で決定で決定したことでも最後にもう一度意見を求める」との事。今思ってもむずかしいことを話されたと思います。



機友会発足二十周年おめでとうございます

吉田 啓次(S62.3卒)西宮市在住

何気なく入会して、5年が経ちました。機友会幹事では最年少で初めは敷居が高いと思っていましたが、井上会長はじめ役員の方々はとても気さくで、素敵なオジサマ達で楽しく過ごしています。機友会の名簿を利用して、平成28年に卒業から三十周年目にして、初めて学年同窓会を開催するに至りました。

また、母校創立110周年の開催に役員として参加して、日常では経験できない貴重体験をした事はとても良かったです。今後、若い世代の為に機友会を存続できるように頑張りたいと思います。

歯車設計加工一式
機械加工及び組立

株式会社 中部製作所
会長 田中 満
(S36年卒)

〒504-0957
岐阜県各務原市金属団地199番地
TEL.058-383-2231 FAX.058-383-2232
<http://www.chubu-ss.jp>

ワイヤロープ加工用機器全般の製作販売

泉陽株式会社
SENYO Co., Ltd.

代表取締役会長 廣瀬 彰
(S30年卒)

〒551-0031 大阪市大正区泉尾6-5-69
TEL.06-6552-0975 FAX.06-6552-0979
<http://www.senyo-lock.co.jp>
E-mail:senyo-lock@gol.com

スプライン軸歯切加工
各種歯車・NC4軸加工

有限会社 南歯車製作所
専務取締役 南 洋治
(S37年卒)

〒552-0007 大阪市港区弁天6丁目4番31号
TEL.06-6576-2521 FAX.06-6576-2524
<http://www.m-haguruma.sakura.ne.jp>

グラフィックデザイン・ホームページ作成・印刷
ポスター・フレーム&スタンド
電飾サイン・POPスタンド等販売

<http://www.unicos.co.jp/>

ユニコ
代表 濱田 健一
(S36年卒)

〒554-0012 大阪市此花区西九条2-10-17
TEL.06 (6468) 8085
FAX.06 (6468) 8031

母校の変遷

- 1908年 4月 大阪府立職工学校開校
第1回入学式(機械系50人、建築系30人)
12月 附属工業補習職工夜間学校開設
- 1914年 4月 今宮分校開設
- 1916年 4月 大阪府立西野田職工学校と改称
- 1922年 4月 高級科(本校2年終了後3年)設置
(機械50人、建築50人、装飾図案20人)
- 1937年 3月 電機科(本科20人、高級科20人)設置
- 1941年 9月 大阪府立西野田工業学校と改称
- 1948年 4月 学制改革で大阪府立西野田工業高等学校と改称
定時制課程(4年制)併置
- 1953年 4月 新校歌制定(安西冬衛作詞・野口源次郎作曲)
- 1956年 4月 土木科設置
- 1959年 4月 木材工芸科を工業デザイン科と改称
- 1962年 4月 通常課程を全日制課程と改称
- 1963年 4月 機械科4学級、電気科3学級に定員増
- 1966年 4月 電気科3学級から2学級へ
- 1975年 9月 新体育館、機械科実習工場竣工
- 1985年 2月 第2期校舎改築工事完成
- 1987年 3月 第3期校舎改築工事完成
- 1996年 4月 前・後期制を導入、普通科を併置
- 1999年 4月 工業4科を総合募集、2年生から科選択
- 2005年 4月 大阪府立西野田工科高等学校と改称
機械系3、電気系2、建築都市工学系2、工業
デザイン1の8クラスへ。入試は総合募集で実施
- 2007年12月 創立100周年記念式典開催
- 2013年 4月 実践型技能養成重点校に指定
- 2016年 4月 3年生課題研究発表会開催
- 2017年11月 創立110周年記念式典開催



1908



1937



1960



2005



2017

データ集

卒業年別正会員 (3昭和・4平成)

311-314	6名	345-347	8名
315-317	18名	348-350	8名
318-320	30名	351-353	10名
321-323	15名	354-356	8名
324-326	35名	357-359	5名
327-329	43名	360-363	14名
330-332	51名	401-404	7名
333-335	34名	405-409	7名
336-338	92名	410-419	6名
339-341	47名	420-426	6名
342-344	30名		

平成29年11月現在 480名

会費納入の推移

H29/2017	216名
H28/2016	206名
H27/2015	213名
H26/2014	234名
H25/2013	246名
H24/2012	286名
H23/2011	265名
H22/2010	211名
H21/2009	204名
H20/2008	186名
H19/2007	208名
H18/2006	172名

ハガキ返信の推移

H29/2017	144名
H28/2016	129名
H27/2015	116名
H26/2014	134名
H25/2013	151名
H24/2012	209名
H23/2011	156名

総会参加者数の推移

H29/2017	5/25	28名
H28/2016	5/22	24名
H27/2015	5/24	24名
H26/2014	5/25	24名
H25/2013	5/25	24名
H24/2012	5/19	79名※
H23/2011	5/28	24名
H22/2010	5/10	27名
H21/2009	6/07	21名
H20/2008	5/24	21名
H19/2007	5/19	95名※
H18/2006	5/21	23名

※H24/15周年ホテル阪神
※H19/10周年ハートンホテル心斎橋

社会見学会参加者数の推移

H29/2017	5/25	28名	(京都鉄道博物館他/京都市)
H28/2016	10/15	32名	(南歯車、大波機械、国津精機/大阪市)
H27/2015	10/09	26名	(新晃空調工業/岡山県津山市)
H26/2014	10/13	37名	(モリタ/兵庫県三田市)
H25/2013	10/05	31名	(サントリー京都工場/嵐山)
H24/2012	10/16	27名	(スプリング8/兵庫県三田市)
H23/2011	10/05	43名	(タダノ/香川県さぬき市)
H22/2010	10/13	28名	(エスペック/京都府福知山市)
H21/2009	10/20	32名	(中部製作所/岐阜県各務原市)
H20/2008	12/03	22名	(三菱重工神戸造船所進水神戸市)
H19/2007	8/04	21+10名	(鈴鹿サーキット/ソラーカー)
H18/2006	8/05	18+10名	(鈴鹿サーキット/ソラーカー)

役員紹介

平成29年12月1日現在

会長	井上 義雄 (S43年卒)
副会長	濱田 健一 (S36年卒)
副会長	三好 利文 (S42年卒)
会計	新田 広治 (S41年卒)
会計監査	岡田 彰 (S41年卒)
会計監査	間嶋 政祐 (S54年卒)
事務局長	渡邊 賢二 (S36年卒)
事務次長	西口 勝正 (機械系長)
幹事	黒田 一男 (S35年卒)
幹事	南 洋治 (S37年卒)
幹事	勝木 惇正 (S37年卒)
幹事	高橋 武近 (S38年卒)
幹事	山路 八郎 (S38年卒)
幹事	箱谷 義和 (S39年卒)
幹事	米田 伸 (S39年卒)
幹事	黒瀬 義雄 (S39年卒)
幹事	妹背 健次 (S41年卒)
幹事	生駒 元博 (S42年卒)
幹事	藤井 勉 (S42年卒)
幹事	中山 憲一 (S42年卒)
幹事	森口 幸弘 (S43年卒)
幹事	松本 仁宏 (S51年卒)
幹事	吉田 啓次 (S62年卒)
相談役	川井雄二郎 (S24年卒)
相談役	大本 幸利 (S25年卒)
相談役	中谷 晋 (S25年卒)
顧問	関元 忠義 (S36年卒)

西野田機友会事務局

〒553-0007 大阪市福島区大開2-17-62
大阪府立西野田工科高等学校 内
西野田機友会
TEL.06-6461-0023(学校)FAX.06-6461-3483(学校)

第2事務局 S36卒 濱田健一

〒554-0012 大阪市此花区西九条2-10-17
ユニブレン内 西野田機友会
TEL.06-6468-8085 FAX.06-6468-8031

東京連絡所 S37年卒 勝木惇正

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田911-11-357
TEL.047-459-1730

編集後記

母校110年の歴史の中、機械科の同窓会組織がひとつになってやっと二十歳。発足の経緯に始まり、社会見学会、周年祝賀会、毎年の総会等数々の出来事を写真構成で記念誌を作成しました。過去の写真を探し、印刷用に加工。今年の夏から始め4カ月やっと完成の運びとなりました。小生、機械屋からグラフィックデザイン屋に変わり30有余年、自分の能力がお役に立てればとの思いで機友会の会報、ホームページの作成等に関わり13年になるかと思っていますが、もう少し頑張って役目を続けて行こうかな…後、何年? 後継者を早く探さなくてはと思う日々です。発行に当たり、ご協力頂いた皆様に感謝いたします。

S36.3卒 濱田健一

西野田機友会20周年記念誌

発行 平成29年12月25日 4,300

編集 S36.3卒濱田健一、S43.3卒井上義雄